

男女共同参画だより

理工系への進路を考える女子を 応援しています

科学技術・学術分野における技術革新の創出には、多様な視点や発想を取り入れることが不可欠であり、女性研究者・技術者の活躍が期待されています。しかし、特に理工系分野を中心に、女性研究者・技術者の数は低い水準にとどまっています。

内閣府男女共同参画局では、「リコチャレ」と称して、理工系分野に興味がある女子中高生・女子学生が、将来の自分をしっかりイメージして進路選択することを応援する取り組みをしています。内閣府男女共同参画局ホームページ上で、理工系分野が充実している大学や企業の紹介や、イベント情報の提供、理工系分野で活躍する女性からのメッセージ紹介などを行っており、メッセージを掲載している先輩女性の中には質問を受け付けている方もいます。

理工系分野に興味がありながら、将来のイメージを持てずに悩んでいる方は、ぜひご活用ください。

☎ 地域づくり課市民協働推進班
(70) 0342



▲リコチャレ(内閣府男女共同参画局ホームページ)

市第3次男女共同参画計画策定に向けて

第2次計画が令和8年3月末に期限を迎えます。本市における男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため「第3次計画」を策定します。

◆審議会委員を募集します

市民の皆さんの意見を反映していくため、審議会委員(公募委員)を募集します。

▶募集人数=2人

▶任期=委嘱の日から2年

▶活動内容=計画の策定および変更に関することや計画に基づく施策の実施状況等を調査審議します
※会議は公開される場合があります。

▶応募資格=次の条件をすべて満たす方

- ①市在住で、令和6年9月1日現在で18歳以上の方
- ②市の常勤職員または国・地方公共団体の議員でない方
- ③平日昼間の会議に出席できる方(年2~3回予定)

▶応募書類

- ・指定の応募用紙
- ・作文(800字以内)

テーマ「男女共同参画社会を実現するためにあなたが思うこと」

※応募用紙は市ホームページからダウンロード、または地域づくり課、中部コミュニティセンター、

白里出張所で配布。

▶提出方法=持参、郵送、ファクス、メールのいずれか

※応募書類は返却不可。

▶募集期間=9月1日(日)~27日(金)17時

・持参は土日祝を除く

・郵送は9月27日(金)(消印有効)

・ファクス、メールの場合は、提出後に必ず電話連絡をしてください(電話受付は平日8時30分~17時15分)

▶その他=書類選考の他、必要に応じて面接を行う場合があります(選考結果は応募者全員に通知)

◆意識調査にご協力ください

計画の策定に向けた基礎資料とするため、意識調査を実施します。

ご案内は対象者別に、はがきまたは封書をお送りします。ご協力をお願いします。

▶対象=市内在住の18歳以上の方2,000人および市内事業所300件 ※無作為抽出。

☎ 地域づくり課市民協働推進班

(70) 0342 FAX (72) 8454

✉ chiiki@city.oamishirasato.lg.jp

まちづくりコーディネーター養成講座

地域の困り事の解決や地域の活性化に向けて地域の「つなぎ役」となるコーディネーターが注目されています。

地域の担い手を増やし、協働を成功させるにはどうすればよいか、一緒に考えてみませんか。

▶日程=9月25日(水)14時~16時

▶会場=保健文化センター3階ホール

▶定員=50人

▶テーマ=「未来洞察!今こそみつめ直す地元ならではの協働の可能性」

▶講師=合同会社いいもんだ代表社員・千葉工業大学非常勤講師 青木秀幸氏

▶申込方法=「氏名、住所、連絡先」を電話、ファクス、メールのいずれかで連絡

※協働についての悩み事があればお伝えください。

※当日参加可。

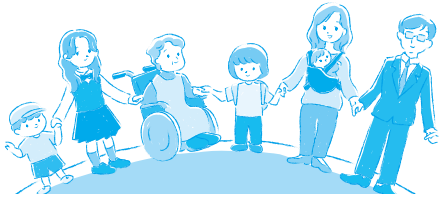
▶申込期間=9月2日(月)~18日(水)

▶参加費=無料

☎ 地域づくり課市民協働推進班

(70) 0342 FAX (72) 8454

✉ chiiki@city.oamishirasato.lg.jp



令和7年度実施住民協働事業の提案事業を募集します

住民協働事業とは、さまざまな団体と市が、お互いの特性を生かして協力しながら公共的課題に取り組む事業です。実施団体には、補助金を交付しています。

▶対象事業

- ・住民提案型事業=住民団体が提案した、公共的な課題の解決、または地域活性化につながる事業(テーマは自由・補助限度額30万円)
- ・行政提案型事業=市が提示する課題に対し、住民団体が実施方法を提案した事業(補助限度額は事業内容により決定)

〈行政提案型事業テーマ〉

・「郷土の歴史書概要版(仮)」の編さん業務

図書室の郷土資料を活用して、「郷土の歴史書概要版(仮)」を作成する。

・ひとやすみ(ひと涼み)スポット

地域の高齢者が散歩中など、座って休めるスペース(イスやベンチ等)を地域の所々に設置し、休憩場所をつくる。

・働き盛り世代の運動習慣定着に向けた取り組み

青年期・壮年期の働き盛り世代が、参加しやすい場所・時間帯等で運動体験会を開催し、運動を継続するための効果的な情報提供を行う。

・所有者不明土地除草等事業

雑草の除去に関する相談を受けた市内の土地

のうち、相続放棄などで所有者が判明しない土地について、除草や剪定作業を行う。

・地域でたい肥化!

地域規模での大型たい肥化装置などを使用し、生ごみを共同でたい肥化させ、有機肥料を求める人に販売する。

・地域猫活動

地域住民が主体となり、地域にいる野良猫の不妊去勢手術を行い、餌のやり方やふんの始末などに関するルールを定め、地域で野良猫を適性に管理することで、野良猫によるトラブルを減らし住みよい地域にする活動。

・男女がともに輝く地域づくり事業

男女共同参画を身近なものとして考えられるよう、地域や職場における啓発活動を行う。特に、市内事業所への啓発および市民意識調査の実施に重点を置いた取り組みを行う。

▶申込締切=9月24日(火)

▶その他=事業の詳細については「応募の手引き」をご覧ください

※「応募の手引き」は、市ホームページ、地域づくり課、中央公民館、中部コミュニティセンター、白里出張所から入手できます。

☎ 地域づくり課市民協働推進班

(70) 0342

こちらは消費生活センターです!

会員登録のつもりが…、別サイトでのサブスク契約に

〈事例〉

フリマアプリの新規登録をするため、スタートボタンを押してクレジットカード情報などの入力完了した。すると身に覚えのない海外事業者の動画配信サービスにつながってしまい「視聴期間は5日間で、キャンセルがなければ月額約7,500円がカードから支払われる」と表示された。どうすればよいか。(60歳代)

〈ひとことアドバイス〉

そのスタートボタン、別サイトの広告かもしれません。

国内事業者のサイトの利用時に表示された「スタート」「OK」などの

ボタン表示をクリックし、クレジットカード情報などを入力したところ、意図せず海外事業者とのサブスクリプション契約になっていたという相談が寄せられています。

「スタート」などのボタンは海外事業者の広告で、ウェブデザイン等で勘違いさせ、消費者に認識させないままサブスク契約に誘導しています。

「スタート」などの表示が、自身の登録しようとしているサイトの手続きボタンなのか、クリックする前によく確認しましょう。枠の端に小さい「×」印等があれば広告です。

クレジットカードの請求はこまめに

確認しましょう。

不安なときは、消費生活センターにご相談ください。海外事業者とのトラブルについては国民生活センター越境消費者センターでも相談を受け付けています。

(参考資料:国民生活センター見守り新鮮情報 第486号より)

◆市消費生活センター

▶相談日時=(月)・(火)・(水)・(金)

10時~12時、13時~16時

(祝日、年末年始を除く)

▶会場=中央公民館1階相談室

▶相談電話=☎(70)0344

☎ 地域づくり課市民協働推進班

(70) 0342

お困りごとはありませんか? 9月・10月は行政相談月間です

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間有識者であり、地域の皆さんの身近な相談相手として、全国に約5千人が配置されています。

地域における信望の厚い方々が、総務省と連携を図りながら、皆さんからの行政に関する苦情や意見、要望をお聞きして、公平な立場から相談した方に助言する、関係する行政機関などに通知するなどの活動が無報酬で行っています。

市では、毎月第3(木)に定例行政相談所において相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は守られます。

▶相談日時=9月19日(木)、10月17日(木)13時~16時

▶会場=中央公民館相談室

☎ 地域づくり課市民協働推進班 (70) 0342

総務省千葉行政監視行政相談センター

☎ 0570(090)110

光化学スモッグ注意報の発令やPM2.5高濃度時の注意喚起があった際は①外出を控える②外気を入れない③屋外での激しい運動を避ける を心掛けてください。

☎ 地域づくり課環境対策班 (70) 0386